

所属	人間社会学部	職名	助教	氏名	中藤広美
----	--------	----	----	----	------

1. 教員紹介・主な研究分野

15年間幼稚園や保育所で乳幼児保育および保育者養成に携わった経験を基盤とした研究活動です。

① ペアレントトレーニングプログラムに関する研究

これまでプログラムの実施によって親たちはわが子の目標行動に対して環境の構造化、強化、スケジュールの活用などを用いるようになり、養育スキルは上達し、それに伴い親自身の養育に伴うストレスや抑うつは減少することが明らかにすることができました。今後は、保育現場においてペアトレの手技を応用した保育内容のスキルアップに関する研究を進めていきたいと考えています。

具体的には園児の困った行動を目立たなくしたり、望ましい行動を増やしたりするための物理的・空間的環境の構造化、物的環境の選択、人的環境として保育者の手助けの方法、日課の展開について、実際の保育の場面で実態調査をし、効果的な保育環境のありかたを探っています。

② 実習前・後における学生教育の課題と方法

子どもを保育する上で環境を整えることは、非常に重要かつ有益です。学生が保育・教育実習に臨むにあたって、自分を含めた環境資源をどのように利用しようとしているのかを把握し、よりよい学生教育のありかたを探っています。

2. 研究業績

①最近の著書・論文

(論文)

・福田恭介・中村恵美子・中藤広美・小山憲一郎・酒井志織・香月眞美, ペアレントトレーニング手法を用いたスキルアッププログラムが保育者・教師の子ども支援認知に及ぼす効果, 2018年3月31日, 福岡県立大学心理教育相談室紀要10, 3-14,

②その他 最近の業績

<学会発表>

・福田恭介・吉岡和子・小山憲一郎・中藤広美・中村恵美子・酒井志織・三原佑未・香月眞美, ペアレントトレーニング手法を用いた保育者・教師のためのスキルアッププログラムへの参加形態による子どもへの態度変容, 九州心理学会第79回大会, 長崎大学, 2018年12月2日

③過去の主要業績

- ・中藤広美、酒井志織, ペアレントトレーニングを保育現場に応用するための講座および研修会の実践報告, 福岡県立大学人間社会学部紀要 2016, Vol. 25, No2
- ・中藤広美、鷲野彰子「実習前教育における学生教育の課題と方法 —環境構成に関する学生の理解状況を踏まえて—」, 福岡県立大学人間社会学部紀要 2015, Vol. 24, No. 1, 17-31
- ・中藤広美「1部-4, 2部-1, 4, 5, 6, 3部-8」福田恭介編, 『ペアレントトレーニング実践ガイドブック-きょうまくいく子どもの発達支援-』, あいり出版, 2011年
- ・「福岡県立大学における発達遅滞児の親訓練プログラムの評価」 福田恭介、中藤広美 2000年11月30日
- ・「福岡県立大学における発達遅滞児の親訓練プログラムの評価(2)」福田恭介、中藤広美、本多潤子、興津真理子 2005年3月17日

3. 外部研究資金

4. 受賞

5. 所属学会

日本保育学会、日本発達心理学会、日本こども学会、九州心理学会

6. 担当授業科目

保育内容・環境Ⅰ、保育内容・環境Ⅱ、幼児教育心理学、保育・教職実践演習（幼稚園）

7. 社会貢献活動

- ・ NPO 福祉用具ネット理事
- ・ 福岡県保健所運営協議会委員
- ・ 社会福祉法人三和会評議員選任・解任委員
- ・ 幸袋こども園保育アドバイザー

8. 学外講義・講演

- ・ 『特別支援教育を行うためのスキルアッププログラム（福岡県立大学）-小学校・養護学校・幼稚園・保育園の先生方向け-』，（全5回）
- ・ 幸袋こども園保育アドバイザー活動（ペアトレの手法を用いて）
- ・ 『保育士・教師のための「ペアレントトレーニングスキルアップ講座」（直方市）』，（全5回）
- ・ 「子育てに大切なこと～待って、手助けをし、ほめる～」，2019年6月7日，金田保育園（田川郡福智町）保護者会研修会講師
- ・ 「筑豊の盆行事—祖先供養と盆口説き—/体験の語り」，福岡県立大学公開講座Ⅲ，2019年12月3日

9. 附属研究所の活動等

- ・ お父さんとお母さんの学習室（ペアレントトレーニング）
- ・ 特別支援教育スキルアッププログラム
- ・ おもちゃとしょかん・たがわ
- ・ 福祉用具研究会 その他